

平成25年度 第1回 宇都宮市冒険活動運営協議会会議次第

○ 日 時 平成25年5月31日(金) 10:00～11:30
○ 会 場 宇都宮市冒険活動センター 会議室

1 開 会

2 あいさつ

3 議 題

(1) 報告事項

① 平成24年度事業報告について

ア 学校受入事業

イ 主催事業

ウ 一般受入事業

② その他

(2) 協議事項

① 平成25年度事業計画について

ア 学校受入事業

イ 主催事業

ウ 一般受入事業

② その他

4 学校利用視察

5 その他

6 閉 会

平成25年度 宇都宮市冒険活動運営協議会委員名簿

NO	区 分	委員名	団体名等
1	学校教育関係	橋本 和英	宇都宮市小学校長会 姿川第一小学校長
2		高田 芳紀	宇都宮市中学校長会 若松原中学校長
3	社会教育関係	馬上 剛	宇都宮市PTA連合会 常任理事
4		矢野 篤	宇都宮市子ども会連合会 常任理事
5		森山 公子	宇都宮市ボーイスカウト・ガールスカウト連絡協議会 会長
6		相田 美智子	宇都宮市レクリエーション協会 理事
7		村上 敬吾	栃木県キャンプ協会 副会長
8	学識経験者	伊東 明彦	宇都宮大学 教授
9		沼尾 順市	篠井地区ゆたかなまちづくり協議会 会長
10		天谷 文夫	栃木県林業センター場 場長
11		坂内 剛至	有限会社ネイチャープラネット 代表
12	公募	入江 尚見	主婦
13		芥川 一男	会社員

H24年度学校利用・主催事業計画

	4月		5月		6月		7月		8月		9月	
1	日		火		金	県春季	日		水		土	
2	月	休館日	水		土	県春季	月	休館日	木		日	
3	火		木	憲法記念日	日	利用研 県春季	火		金		月	休館日
4	水		金	みどりの日	月	休館日	水	隣西中218	土		火	
5	木		土	こどもの日	火		木		日		水	富屋42 井32 見隣中65
6	金		日		水		金	隣山中118	月	宇大野州教育	木	
7	土		月	休館日	木		土		火	↓	金	宝木中143
8	日		火		金	国本中131	日		水	↓	土	冒険キャンプ
9	月	休館日	水	雀宮中193	土		月	休館日	木	↓	日	
10	火	入学式(中)	木		日		火		金	↓	月	休館日
11	水	入学式(小)	金	小指導研27月	月	休館日	水		土		火	泉が丘中257
12	木		土		火		木	姿川中央41 姿川第一168	日		水	
13	金		日		水		金	小水泳大会予選日	月		木	
14	土	エンサタ	月	休館日	木	隣北中239	土	エンサタ	火		金	星が丘中241
15	日		火		金		日		水		土	
16	月	休館日	水		土	CONE研修会	月	海の日・休館日	木		日	隣井地区敬老会
17	火		木	宇河春季 城山中63 城山西20 城山東37	日	↓	火		金		月	敬老の日・休館日
18	水		金		月	休館日	水		土		火	3教室合同 体験教室
19	木	国本中央68 国本西9 見宝58	土	隣井地区敬老会 宇河春季	火		木	雀宮中央118 雀宮東32 雀宮南78	日		水	
20	金		日	↓ 宇河春季	水		金	宇河総体	月		木	上河内東30 上河内西31 上河内東32 上河内中75
21	土		月	休館日 宇河春季	木	隣南中268	土	宇河総体	火		金	
22	日		火		金		日	宇河総体	水		土	秋分の日
23	月	休館日	水		土		月		木		日	
24	火	中実技研①	木	鬼怒中214	日		火	平石中央13 御幸が原138	金		月	休館日
25	水		金		月	休館日	水		土		火	小指導研④12/1月
26	木	姿川中217	土	エンサタ	火	小指導研39~11月	木	隣南79	日		水	
27	金		日		水		金		月		木	豊郷中央118 豊郷北43 海道38
28	土		月	休館日	木	隣東中296	土	県総体	火		金	宇河新人
29	日	昭和の日	火		金		日	県総体	水		土	エンサタ 宇河新人
30	月	県春季休館日・休館日	水	若松原中235	土	エンサタ	月	中実技研② 県総体	木	細谷67 西が岡53	日	
31			木				火		金			

	10月		11月		12月		1月		2月		3月	
1	月	休館日	木	横川中182	土		火	年始休館	金	隣東116	金	西36 西原42 宮の原50
2	火	五代129 新田109	金	小隣上競技大会	日		水	↓	土		土	
3	水		土	文化の日	月	休館日	木	↓	日		日	
4	木		日		火	小指導研52/3月	金		月	休館日	月	休館日
5	金	終業式	月	休館日	水		土	エンサタ	火	小指導研14/5月	火	
6	土		火		木		日		水	今泉79	水	予備
7	日		水	宮の原中244	金	昭隣和44 光70	月	休館日	木		木	
8	月	体育の日・休館日	木		土		火		金	泉が丘163	金	
9	火		金	一葉中151	日		水		土		土	
10	水		土		月	休館日	木	御幸88 平石40	日		日	
11	木	始業式	日		火		金		月	隣井地区敬老会	月	休館日
12	金	県新人	月	休館日	水	到達度調査	土		火		火	
13	土	県新人	火		木		日		水	富士見106	水	
14	日	フェスティバル	水	清原中213	金	緑が丘99	月	成人の日・休館日	木		木	
15	月	休館日	木		土		火		金	姿川第二114	金	
16	火		金	白沢44 岡本北92	日		水	宝木107	土		土	オープナー
17	水	田原43 田原西52 田原中100	土		月	休館日	木	明保88 横川中央43	日		日	
18	木		日		火		金		月	休館日	月	休館日
19	金	古里中146	月	休館日	水	桜70 峰64	土		火		火	
20	土		火	豊郷南140	木		日		水	清原中央76 清原北23	水	春分の日
21	日		水		金		月	休館日	木		木	
22	月	休館日	木	東43 錦74	土	エンサタ	火		金	清原南75 清原東69	金	修了式
23	火		金	勤労感謝の日	日	天皇誕生日	水	戸塚126	土		土	エンサタ
24	水	岡本33 岡本西73 河内中108	土	エンサタ	月	隣井地区敬老会・休館日	木		日		日	
25	木		日		火		金	上戸祭94	月	休館日	月	休館日
26	金	旭中174	月	休館日	水		土		火		火	
27	土		火		木		日		水	横川東140	水	
28	日		水	梁瀬81	金		月	休館日	木		木	
29	月	休館日	木		土	年末休館	火		金		金	
30	火	瑞穂野北13 瑞穂野南22 瑞穂台44 瑞穂野中78	金	中島45 城東72	日	↓	水	石井128	土		土	
31	水		土		月	↓	木		日		日	

平成 24 年度事業報告

冒険活動事業の考え方

里山の豊かな自然のなかでの冒険活動・自然体験活動を通して

- ・子どもたちが主体的に取り組み、それぞれにともなう様々な困難や課題を克服し、感動や達成感を味わい、自ら問題を解決する能力を養うとともに、人間力や豊かな心をはぐくむ。
- ・自然に親しみ、理解を深めるとともに、人と人とのふれあいにより社会性や人間性の向上を図る。

ア 学校受入事業

平成 24 年度具体目標（◇）と具体策（○）

◇ねらいに迫る冒険活動教室の実施

○指導者研修会の充実

【中学校】

各学校に訪問し、学年会等でねらいに迫るプログラムの作成を行う。

【小学校】

当センターで実施する研修会において、職員と教員とで事前調査用紙をもとにねらいに迫るプログラムの作成を行う。※学校行事等で参加ができない場合は、学校を訪問し、研修会を行った。

◇小中一貫教育・地域学校園への対応

○地域学校園を基本に日程を組み、交流可能なものとする。

○研修会での小小連携（活動、集会等での交流）の紹介

○小中交流についての紹介

【交流活動の実績】

- ・ 9ブロック（23校）地域学校園内全小学校が同日利用し、うち20校が交流活動を実施した。
- ・ 5ブロック（小12校・中5校）地域学校園内全小中学校が同日利用し、すべての学校園において複数回の交流活動を実施した。
- ・ 3ブロック（6校）地域学校園内の一部の小学校が同日利用し、すべての学校において交流活動を実施した。
- ・ 3ブロック（8校）が同一週で利用したが、交流活動は実施されなかった。

◇調査研究の充実

○アンケートによる教育効果の測定 ※別紙

◇インターンシップ等受け入れへの対応

○中学生の宮っこチャレンジ・高校生、大学生のインターンシップ

○教員の社会体験研修

成果（◎）と課題（△）

◎市内小中学校の協力を得ながら、計画通りに実施し、ねらいに応じた冒険活動教室が展開された。

◎地域学校園を意識した利用計画を作成し、そのなかで多くの小学校が小小交流を図る交流活動を実施した。

◎多くのインターンシップの受け入れを行った。

中学生宮っこチャレンジ 19校74名

高校生インターンシップ 3名（宇都宮商業高校）・大学生インターンシップ 5名（宇都宮大学）

教員の社会体験研修 3名（栃木県教諭2名・茨城県教諭1名）

平成24年度活動プログラム集計

分類	活動名	活動内容	小学校 (68校)			中学校 (25校)		
			実施校数	延人数	延回数	実施校数	延人数	延回数
A アドベンチャー 体験	1 登山	2～7時間の5コースの中から自分たちに適したコースを選択する。	20	1,268	20	24	3,473	29
	2 チャレンジハイク	自分たちで道を見つけたり、課題を解決したりしながらハイキングする。	15	896	18	6	175	8
	3 ナイトハイク	公園内を歩きながら、夜の自然を感じ取る。	6	218	6	3	321	3
	4 テント生活	自分たちの手でテントの設営、撤収をして自然の中で宿泊体験する。						
	5 基地づくりキャンプ	公園内の原始体験ゾーンに自分たちだけの基地を作る。	15	521	17	10	367	16
	6 ソロキャンプ	1人用テントを公園内に設置し、1人での宿泊体験等を行う。						
	7 アドベンチャーゲーム	安全具を装着して、谷からつり橋まで登ったり、谷を渡ったりする。				25	1,705	61
	8 クライミングウォール	安全具を装着して、アリーナ内の5mの壁を手と足だけで登る。	8	469	9	18	931	34
	9 イニシアティブゲーム	グループで協力し、一人では解決できない課題を克服する。	63	4,143	72	21	1,237	34
	室内イニシア	※雨天時プログラムとして実施	4	440	6			
	10 火おこし	火打ち石や火おこし道具を使い、昔の方法で火を起こす。	12	795	15	1	15	1
	11 カヌー	逆川を利用して行う3人乗りのカヌー。往復約200mのコース。				23	1,217	49
	12 つり	釣り竿を自作し、えさのミミズも自分たちで集めて魚つりをする。				20	738	35
	13 ツリークライミング	木を傷つけない方法で木に登りながら、自然への興味関心を高める。	13	529	15	11	258	17
14 マウンテンバイク	MTBの楽しさを味わいながら、自然への興味関心を高める。				19	816	39	
体験	1 野外炊飯	9種類のセットメニューの中から選択する。他に単品での発注も可。	36	2,449	36	24	3,833	36
	2 すいとんづくり	かまどを使ってすいとん作り、手作りの楽しさを味わう。						
	3 野外おやつづくり	かまどを使ってスティックパンやダッチオーブンパンなどを作り、手作りの楽しさを味わう。	23	1,329	24	9	180	9
	4 手ぶちうどんづくり	農産加工所で、地域の人からうどんづくりを教わる。センターでも可	4	206	4	1	16	1
	5 チャレンジ料理	焚き火で焼いたり、土に埋めて蒸す等の原始的な調理を行う。						
自然 観察 体験	1 ネイチャーゲーム	自然の中での様々なゲームを通して、自分と自然の一体感を楽しむ。	22	1,378	27	6	68	6
	2 樹木オリエンテーリング	公園内にある10種類の樹木を探し出し、自然に対する興味関心を高める。				2	4	2
	3 アニマルトラッキング	野山を歩きながら動物の痕跡を見つけ、動物の生態を推測する。						
	4 バードウォッチング	森を歩きながら、野鳥を見たり、双眼鏡で詳しく観察したりする。						
	5 森の句会	森の中で、自分の感じたままを俳句や短歌で表現する。	9	283	9	8	199	12
	6 自然観察マップづくり	花、鳥、木等のテーマを決めて公園内外の自然を観察し、図に表す。						
	7 雨の日の自然観察	雨の日の動植物等を観察し、天候による違いを発見する。	1	42	1			
	8 夜の自然観察	夜の自然の中で暗さや静けさ、夜の動植物の生態などを知る。						
	9 スターウォッチング	道具はなくても肉眼でたくさんの星座を観察することができる。	18	1,374	18			
	10 林業センター見学	栃木県林業センターを見学し、林業等についての理解を深める。						
	11 水辺の自然観察	川の中に入り、水棲昆虫や水辺の生き物を観察する。						
創作	1 ネイチャークラフト	自然の素材を用いて創造性を膨らませ、オリジナル作品を作る。	10	487	12	6	32	6
	2 杉板焼き	野外炊飯場のかまどを利用して、木目や光沢の美しい焼き板を作る。	41	2,748	45	4	187	5
	3 草木染め	公園内の草木を集め、持参したハンカチやTシャツ等を染める。	4	127	4	2	152	3
野外 ゲーム 体験	1 篠井発見ラリー	篠井の自然や文化、生活に触れたり、ゲームをしったりしながら歩く。	17	1,573	17	4	109	4
	2 写真OL	篠井を地図と写真を持ってまわり、自然や史跡に触れる。	1	76	1			
	3 園内写真OL	地図と写真を持って園内の各ポイントを探しながら歩く。	31	1,974	31	1	16	1
	4 園内ウォークラリー	コマ図をもとに園内を歩く。公園の施設や位置関係などがわかる。				1	7	1
	5 子どものもり探検ゲーム	公園内のポイントを探し、自然に関する問題を解きながら歩く。	18	1,260	18	4	218	5
	6 くるくるゲーム	園内を問題を解きながら歩く。公園の施設や位置関係などがわかる。	10	661	10			
	7 ニュースポーツ	だれでも楽しめるゲームを自分たちでルールを工夫しながら行う。	7	450	7	9	230	9
	8 ディスクゴルフ	フライングディスクを使ったゴルフ。園内に3コースを設置。	2	59	2	8	153	11
交流	1 キャンプファイヤー	中学校では実行委員等を中心に実施。学級の出し物や歌、ゲーム等。	1	64	1	1	116	1
	2 キャンドルファイヤー	アリーナにシートを敷いて実施。セレモニーの工夫、歌やゲーム等。	22	1,426	22	14	2,343	14
	3 映画会	大画面のプロジェクターでDVDやVTRなどのソフトを鑑賞する。						
学校 独自	1 屋外活動	かくれんぼ、どろじん、園内散策等				1	30	1
	2 交流レク・アリーナ活動・アイスブレイク	交流活動・学年レク・合唱練習等	26	1,290	27	1	107	1
	3 そり遊び(小)・ロープワーク(中)							
	4 その他	奉仕活動・学級活動等・鉱物探し等				3	438	4

平成 24 年度 冒険活動教室の教育効果 『児童生徒の生きる力の変容について』

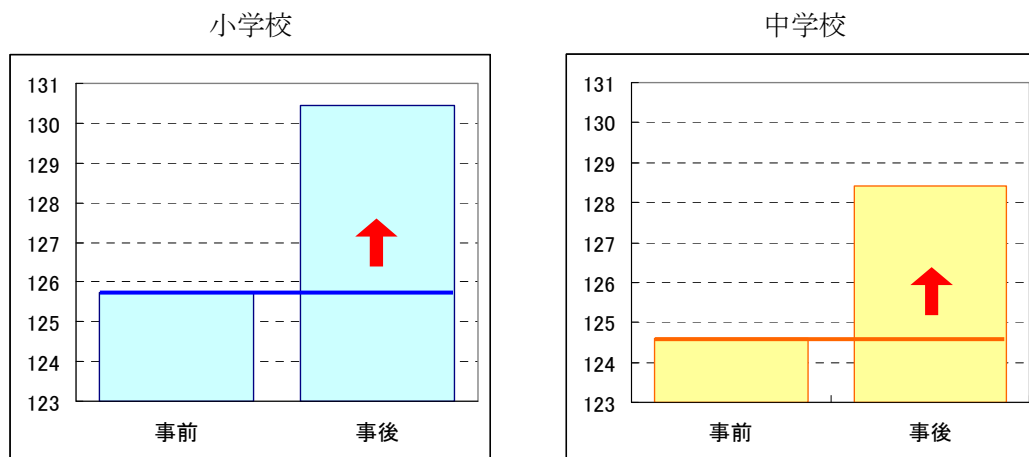
- 1 調査概要 子どもたちのアンケートに基づき、心理的社会的能力、徳育的能力、身体的能力の「生きる力の3要素」を測定し、冒険活動教室の教育的効果を明らかにするものである。
- 2 調査方法 「生きる力に関するアンケート調査※」を体験活動の事前と事後（それぞれ1週間以内）の2回実施
 ※独立行政法人国立青少年教育振興機構が開発した「生きる力」を測定するためのアンケート用紙「IKR 評定用紙（簡易版）」を使用
- 3 調査対象 冒険活動教室に参加した児童・生徒（※ともに各学校1学級抽出）
- 4 調査項目 心理的社会的能力（14項目）・徳育的能力（8項目）・身体的能力（6項目） 合計28項目
- 5 調査結果

冒険活動教室は、児童・生徒の「生きる力」の向上に効果あり！！

事前・事後のアンケート調査に基づく分析の結果、各能力別および合計値のいずれにおいても数値が向上し、その向上に有意差が見られると判定された。これにより児童・生徒の「生きる力」が向上していることが統計的にも確認できた。

(1) 「生きる力」の変容について

有効回答数：小学校 1639 中学校 496
 得点範囲：28～168点

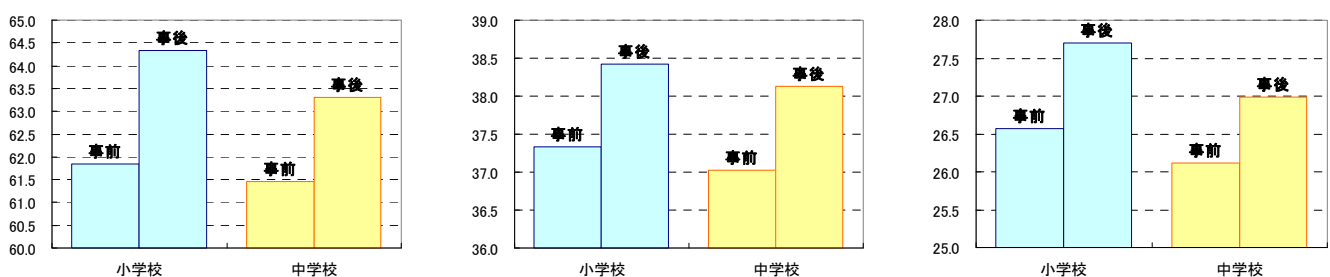


(2) 3つの上位能力の変容

心理的社会的能力
 得点範囲：14～84点

徳育的能力
 得点範囲：8～48点

身体的能力
 得点範囲：6～36点



(3) 各調査期における各項目の変容

能力	調査項目	小学校		向上した項目	中学校		向上した項目
		事前平均	事後平均		事前平均	事後平均	
生きる力		125.7	130.5	↑	124.6	128.4	↑
心理的社会的能力		61.8	64.3	↑	61.5	63.3	↑
非依存	1. いやなことは、いやとはっきり言える	4.5	4.7	↑	4.5	4.7	↑
	15. 小さな失敗をおそれない	4.5	4.7	↑	4.3	4.4	↑
積極性	11. 自分からすすんで何でもやる	4.3	4.6	↑	4.2	4.4	↑
	25. 前向きに、物事を考えられる	4.4	4.6	↑	4.4	4.6	↑
明朗性	5. だれにでも話しかけることができる	4.6	4.7	↑	4.6	4.7	↑
	19. 失敗しても、立ち直るのがはやい	4.5	4.6	↑	4.3	4.5	↑
交友・協調	7. 多くの人に好かれている	3.9	4.0	↑	3.8	4.0	↑
	21. だれとでも仲よくできる	4.7	4.8	↑	4.7	4.8	↑
現実肯定	9. 自分のことが大好きである	4.0	4.2	↑	3.7	3.9	↑
	23. だれにでも、あいさつができる	5.0	5.0	↑	5.1	5.1	↑
視野・判断	3. 先を見通して、自分で計画が立てられる	4.1	4.4	↑	4.1	4.3	↑
	17. 自分で問題点や課題を見つけることができる	4.3	4.5	↑	4.4	4.5	↑
適応行動	8. 人の話をきちんと聞くことができる	4.7	4.9	↑	4.7	4.8	↑
	22. その場にふさわしい行動ができる	4.4	4.6	↑	4.6	4.7	↑
徳育的能力		37.3	38.4	↑	37.0	38.1	↑
自己規制	14. 自分かってな、わがままを言わない	4.4	4.6	↑	4.3	4.6	↑
	28. お金やモノのむだ使いをしない	4.7	4.8	↑	4.4	4.6	↑
自然への関心	6. 花や風景などの美しいものに、感動できる	4.5	4.7	↑	4.5	4.8	↑
	20. 季節の変化を感じるができる	4.9	5.0	↑	4.8	5.0	↑
まじめ勤勉	12. いやがらずに、よく働く	4.5	4.7	↑	4.3	4.5	↑
	26. 自分に割り当てられた仕事は、しっかりとやる	5.0	5.0	↑	5.1	5.1	↑
思いやり	2. 人のために何かをしてあげるのが好きだ	4.8	4.9	↑	4.9	4.9	↑
	16. 人の心の痛みがわかる	4.6	4.7	↑	4.7	4.8	↑
身体的能力		26.6	27.7	↑	26.1	27.0	↑
日常的行動力	13. 早寝早起きである	4.1	4.5	↑	4.1	4.4	↑
	27. からだを動かしても、疲れにくい	4.3	4.4	↑	4.1	4.2	↑
身体的耐性	4. 暑さや寒さに、まけない	4.6	4.7	↑	4.4	4.5	↑
	18. とても痛いケガをしても、がまんできる	4.7	4.8	↑	4.5	4.6	↑
野外技能・生活	10. ナイフ・包丁などの刃物を、上手に使える	4.7	4.9	↑	4.5	4.6	↑
	24. 洗濯機がなくても、手で洗濯できる	4.3	4.5	↑	4.5	4.7	↑

※「生きる力」及び各能力の平均値の向上には、統計的な検定から意味があると認められる。

※小数第二位を四捨五入しているため、実際の値と異なる場合があります。

小学校、中学校ともほぼすべての項目において、数値の向上が確認され、2泊3日の冒険活動教室が、児童・生徒の「生きる力」の向上に効果があることが明らかとなった。特に、「社会的心理的能力（自立心、社会性、協調性、積極性、自己肯定感）」は、高い数値の向上を示したことから、多くの先生が冒険活動教室のねらいと定めた「友達とのかかわりに関すること」が達成されていることがわかった。

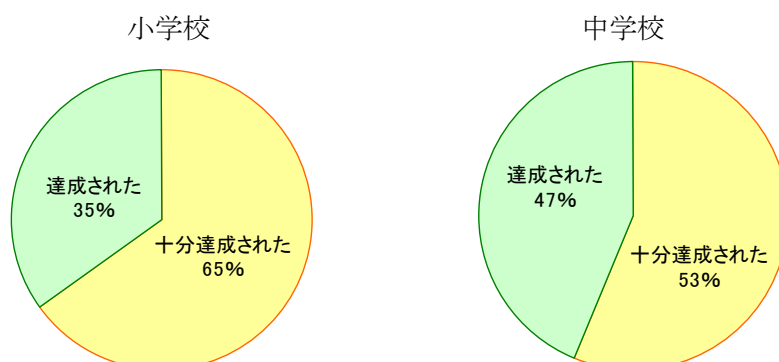
冒険活動教室で取り組む「直接体験」が生きる力（自ら学び、自ら考える力）の育成や子どもの成長の一助となっていることは、この調査によって数値の面からも明らかとなった。

また、教職員対象のアンケートからは、学校生活では見ることのできない児童・生徒の様子を見ることは、教員にとっても新たな発見であり、今後の児童生徒指導の大切な材料を得られた、という声もいただくことができた。

今後も学校との連携を図り、効果的な冒険活動事業をすすめていきたい。

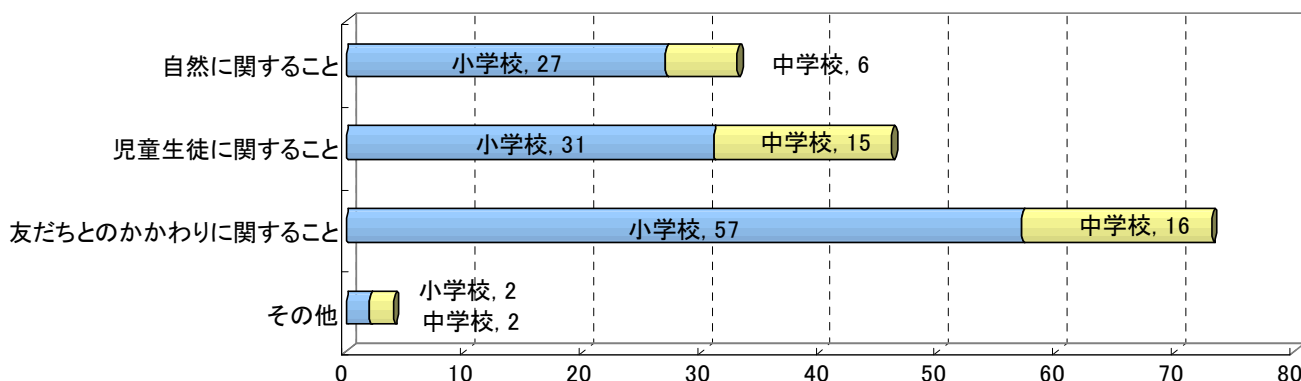
小学校，中学校とも引率のすべての先生がねらいの達成を実感しています！！

(1) 今回の冒険活動教室の主な「ねらい」の達成度はどうでしたか。(すべての引率者対象)



(2) 実施して，プラスになったこと（効果）とその理由

(学年主任対象 回答数：小学校63・中学校23)



【理由】

- ・自分のことだけでなく友達のことを考えて行動することができるようになった。協力する，助け合うということは自分が我慢しなければならないこともあるということを経験を通して学ぶことができた。(小学校)
- ・高い目標をもって努力することが難しかったり，体力的に難しかったりすることがある児童が，友だちや全体のことを考えて自分をおさえて活動する様子を見ることができた。この3日間での成長を強く感じた。(小学校)
- ・くじけそうになる場面を児童の力で乗り切ったことが大きな自信になった。一人ではなく仲間と取り組むことで困難も乗り越えられるという確信をもてた。(小学校)
- ・冒険活動教室終了後，子どもたちから協力することの大切さを耳にするようになり，意識が高まっていると感じた。(小学校)
- ・他との関わりの中で自分のやるべきことを考えられるようになった。自分たちで集団をよくしていくとする前向きな言葉がみられるようになった。(中学校)
- ・生徒の知らない部分を観察できる貴重な機会となった。生徒と教師の距離を縮める冒険活動教室であった。(中学校)
- ・最後まであきらめずに取り組むことができた。小中合同活動でリーダーシップを発揮して取り組めた。

(3) 印象に残った活動とその理由 (すべての引率者対象)

【小学校】

イニシアティブゲーム

- ・子どもたちの協力しあう姿が気持ちよく、素敵な活動だと思った。
- ・無理だなと思われる子どももみんなで助け合い、クリアさせてあげたチームワークは感動的であった。
- ・日常生活では自分中心に物事を考えがちな子どもがグループのみんなのことを考えながら助け合っていた姿がとても印象的だった。
- ・子どもたちの多くが協力と仲間の大切さを学んだ。友達同士で解決策を考える過程が彼らにとって大きな財産になった。



ストレートハイク

- ・それぞれのグループが声をかけ合い、励まし合っている姿に感動した。学校では見られない(気づかない)姿を見ることができた。
- ・子どもたちは大きな問題を共に乗り越えることで一体感が増し自信もついた。学校体育とは違う分野であることが○。

杉板焼き

- ・5年生の発達段階にちょうどよい技能だと思う。保護者に目に見えるものが残せてよかった。
- ・火をおこすところからすべての活動を児童の力でやらせるということが児童の生きる力につながる活動と思う。



ネイチャーゲーム

- ・活動しながら自然に目を向けることができた。

基地作り

- ・普段では見られない発想、考えがたくさんでて、できた時の達成感がとてもよかった。

【中学校】

登山

- ・生徒が自分から進んでつらそうな友だちに声をかけるなどふだん見られない姿を見ることができた。
- ・生徒同士が励ましあい声を掛け合う場面に立会い、クラスが一丸となっている姿を見ることができた。
- ・みんなで協力すればなんでもできるという思いが生徒の中に芽生えたと思う。
- ・子どもたちが自分の限界を超えてがんばっている姿に感動した。



アドベンチャーゲーム

- ・子どもたちが歯をくいしばってがんばる姿、つらさを乗り越えて目標到達したときの笑顔がすばらしかった。
- ・恐怖と戦いながら課題をクリアしたときの生徒の顔が達成感のあるいい顔をしていた。
- ・ロープクライミングでクラス全員が登りきったのは感動した。クラスが結束したのを感じた。応援の力はすごい。

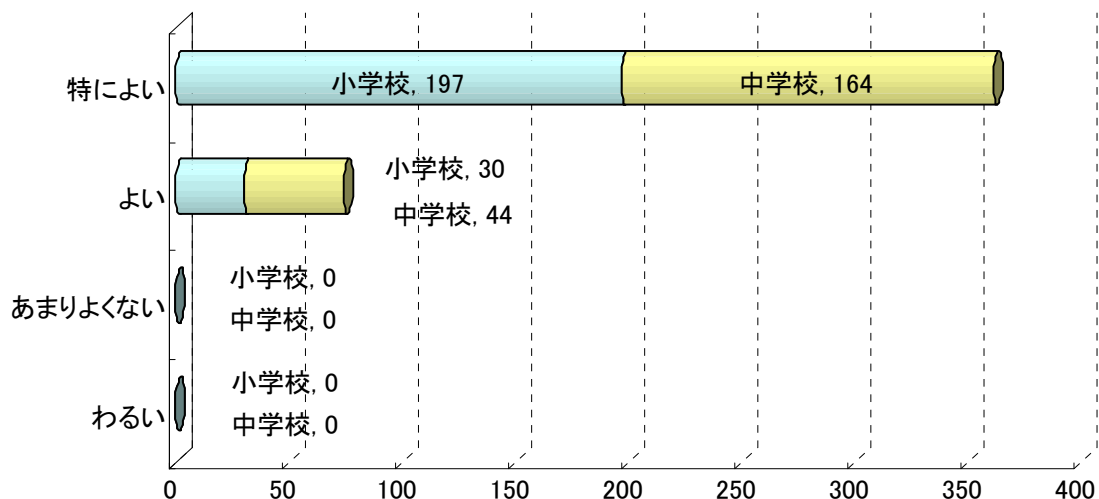


野外炊飯

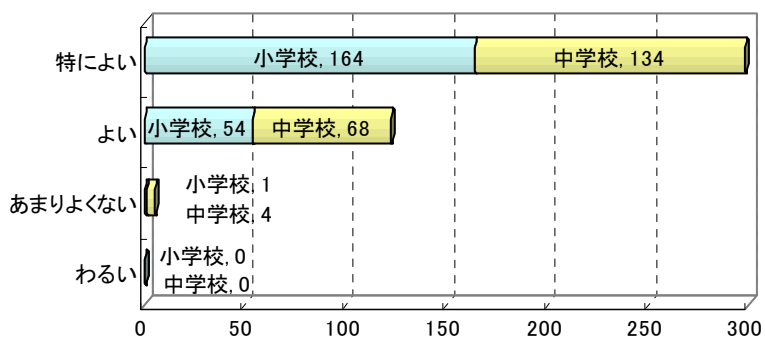
- ・学校生活では見られない生徒たちのいきいきとした姿が印象的。
- ・小学生をリードしている姿が見られ、生徒の成長が感じられた。
- ・生徒のいつもとちがう一面を見られたことが印象的だった。



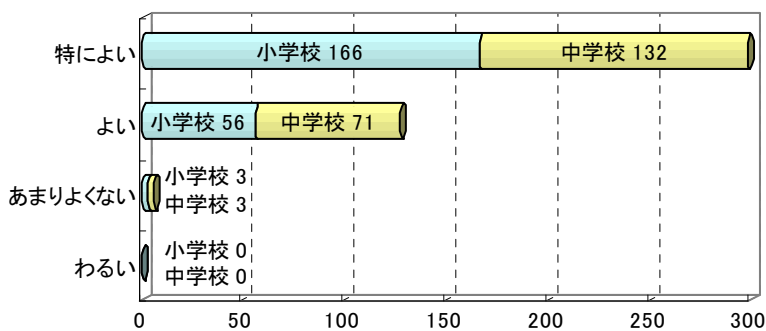
(4) センター職員の支援について (回答者数：小学校 227・中学校 208)



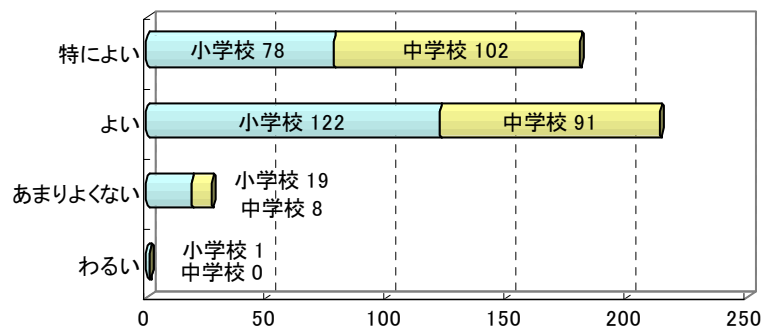
(5) 学校とセンターとの連携について (回答者数：小学校 219・中学校 206)



(6) 安全管理体制について (回答者数：小学校 225・中学校 206)



(7) 施設設備について (回答者数：小学校 220・中学校 201)



○ 児童用アンケート用紙

冒険活動教室アンケート調査【小学生用・事前】

名前 () 出席番号 ()

・アンケートの結果と学校の成績や冒険活動教室の指導はまったく関係ありません。
 ・個人のことを調べるのではなく、冒険活動教室に参加した子どもたち全体のことを調べています。
 ・個人の結果を発表したり、他人に言ったりすることはありません。

【アンケートの考え方】
 ○ 下の質問（しつもん）をよく読んで、自分にあてはまるかどうか6段階（だんかい）で答えてください。
 ○ 考えすぎると答えられなくなることがあります。あまり考えすぎずにドンドン答えてください。

あてはまるよりのマーク○を塗りつぶしてしてください。
 ○ : 空白マーク ● : 正しいぬりつぶし ◐ : 不十分なぬりつぶし

この用紙は機械（きかい）で処理（しり）します。
 回答欄（かいとうらん）以外に書き込みをしたり、用紙をよごしたり、折目をつけたりしないように注意してください。

(1) あなたの性別は？
 男 女

(2) 1～28について、あなたにあてはまるものを6～1から選んで答えてください。

	とてもよくあてはまる		→ 多少よくあてはまる		→ 多少よくあてはまらない	
	6	5	4	3	2	1
13 早寝早起き（はやわはやおき）である。	○	○	○	○	○	○
14 自分勝手（じぶんかって）な、わがまを言わない。	○	○	○	○	○	○
15 小さな失敗（しっぱい）をおそれない。	○	○	○	○	○	○
16 人の心の痛み（いたみ）がわかる。	○	○	○	○	○	○
17 自分で問題点や課題（かだい）を見つけることができる。	○	○	○	○	○	○
18 とても痛い（いたい）ケガをしても、がまんできる。	○	○	○	○	○	○
19 失敗（しっぱい）しても、立ち直る（ただち）のがはやい。	○	○	○	○	○	○
20 季節（きせつ）の変化（へんか）を感じることができる。	○	○	○	○	○	○
21 だれでも仲よくできる。	○	○	○	○	○	○
22 その場にふさわしい行動（こうどう）ができる。	○	○	○	○	○	○
23 だれにでも、あいさつができる。	○	○	○	○	○	○
24 洗濯機（せんたくき）（せんたくき）がなくても、手で洗濯（せんたく）できる。	○	○	○	○	○	○
25 前向きに、物事を考えられる。	○	○	○	○	○	○
26 自分に割り当てられた仕事（しごと）は、しっかりとやる。	○	○	○	○	○	○
27 からだを動か（は）しても、疲れ（つかれ）にくい。	○	○	○	○	○	○
28 お金（かね）やモノのむだ使い（むだづかい）をしない。	○	○	○	○	○	○

1 / 2 印刷済用紙

○ 学年主任アンケート

H24年度版

《 学年主任アンケート 》

今後、当センターの運営に生かしたいと思います。ご協力よろしくお願いいたします。尚、差し支えなければ、氏名をお書きください。

氏名 _____

1 今回の冒険活動教室の主な「ねらい」を教えてください。また、達成度はどうでしたか。
 【3：特に達成された 2：達成された 1：あまり達成されなかった 0：達成されなかった】

(1) _____ 【 3 2 1 0 】

(2) _____ 【 3 2 1 0 】

2 冒険活動教室を実施して、プラスになったこと（効果）がありましたら、あてはまる項目に○をつけて（複数可）その理由をご記入ください。
 ア 自然に関すること イ 児童生徒に関すること ウ 友達とのかわりに関すること エ その他

3 冒険活動教室の企画立案を含め、準備段階で工夫または苦労したことがありましたら教えてください。

4 冒険活動センター職員（せんしん）の支援（しえん）についてあてはまるものに○をつけてください。
 【3：特に良い 2：よい 1：あまりよくない 0：わるい】

※ 特記事項（とくきじこう）がありましたら、ご記入ください。

5 その他（どのようなことでも結構です。）

ご協力ありがとうございました。 冒険活動センター職員一同

○ 引率者アンケート

H24年度版

《 引率者アンケート 》

今後、当センターの運営に生かしたいと思います。ご協力よろしくお願いいたします。尚、差し支えなければ、氏名をお書きください。

氏名 _____

【 〇 】 内の数字の当てはまるものに○をつけてください。
 【 3：特に良い 2：よい 1：あまりよくない 0：わるい 】
 ・特記事項（とくきじこう）がありましたら、□の欄（らん）にご記入ください。

1 今回の冒険活動教室の主な「ねらい」の達成度はどうでしたか。
 【 3 2 1 0 】

2 活動に関すること
 (1) センター職員（せんしん）の支援（しえん）体制（たいせい）について 【 3 2 1 0 】

(2) 引率（いんそつ）の先生（せんせい）とセンター職員（せんしん）の連携（れんけい）について（最終（さいしゅう）打ち合わせを含む）
 【 3 2 1 0 】

(1) (2) に関して

(3) 印象（いんしょう）に残（のこ）った活動（かつどう）とその理由（りゆう）について

3 安全（あんぜん）・施設（しせつ）に関すること
 (1) 安全管理（あんぜんかんり）体制（たいせい）について（けが・病気（びょうき）などの対応（たいおう）を含む）
 【 3 2 1 0 】

(2) 施設（しせつ）設備（そくび）について
 【 3 2 1 0 】

(1) (2) に関して

4 その他（どのようなことでも結構です。）

ご協力ありがとうございました。 冒険活動センター職員一同

ウ 一般利用

平成 24 年度具体目標（◇）と具体策（○）

◇利用促進

○エンジョイサタデーの充実

だれでも気軽に参加できるよう事前予約を行わず、また安全に取り組めるよう指導体制を工夫し職員が支援を行う。当センターで行える活動の周知を図る。

4月：17名 火おこし・杉板焼き

5月：9名 登山

6月：50名 ツリークライミング

7月：13名 火おこし・草木染め

9月：15名 ネイチャーゲーム

11月：40名 火おこし・おやつづくり

12月：54名 クライミングウォール・ニュースポーツ

1月：32名 ネイチャークラフト

2月：18名 登山（榛名山）

合計 248名

○子どものもりオープンデーの実施

施設の周知と利用促進を図るため、閑散期である3月16日（土）に開催。

220名の参加者があり、一定の成果を得た。

○公園内設備の充実

宿泊棟の木製デッキ部分の修繕

看板・オブジェの設置・木製ベンチの増設

園内（あずま屋斜面）の植樹（柿・くるみ・ブルーベリー・ぐみ等約50本）

スズメバチ対策・昆虫や沢がに採集に対する対応

○食育フェアにおける協力 PR

◇活動の充実

○利用の際の事前打合せ、下見、活動紹介の充実

○リーダーバンクの活用

社会教育団体・子ども会・宇都宮市立以外の学校等の安全で充実した活動の援助。

25団体 116名活用

指導体制の工夫

○利用者のための研修会の充実

利用者に安全に安心して利用できるよう施設や活動についての紹介・体験。32名参加

成果（◎）と課題（△）

△エンジョイサタデーの参加人数が減少傾向にあり、内容、広報方法など見直しが必要である。

◎老朽化のみえる宿泊棟のデッキ部分の修繕が実施となった。

◎リーダーバンクが広く活用され、活動内容が充実している。

△リーダーバンク活用以外の活動を積極的に紹介、広報し、利用促進に努めることが必要である。

平成24年度 利用状況一覧

1 利用状況総括表

	団体数 (団体)	実人数 (人)	延人数 (人)	開所日数 (日)	
平成 8 年度	369	18,006	37,730	227	※ 1
平成 9 年度	464	20,356	48,178	315	
平成 10 年度	415	20,157	45,047	314	
平成 11 年度	414	18,305	42,690	316	
平成 12 年度	436	19,647	43,059	314	
平成 13 年度	427	20,004	43,777	314	
平成 14 年度	456	19,265	42,478	313	
平成 15 年度	472	19,047	41,171	315	
平成 16 年度	474	19,382	41,748	314	※ 2
平成 17 年度	493	20,200	44,540	314	
平成 18 年度	524	21,669	45,920	314	
平成 19 年度	488	22,294	47,393	314	
平成 20 年度	472	21,394	46,936	313	
平成 21 年度	476	19,904	43,198	313	
平成 22 年度	445	20,149	44,238	296	※ 3
平成 23 年度	389	18,580	42,714	292	
平成 24 年度	530	20,459	44,023	318	
合 計	7,744	338,818	744,840	5,216	

※ 1 平成 8 年 7 月 5 日開所

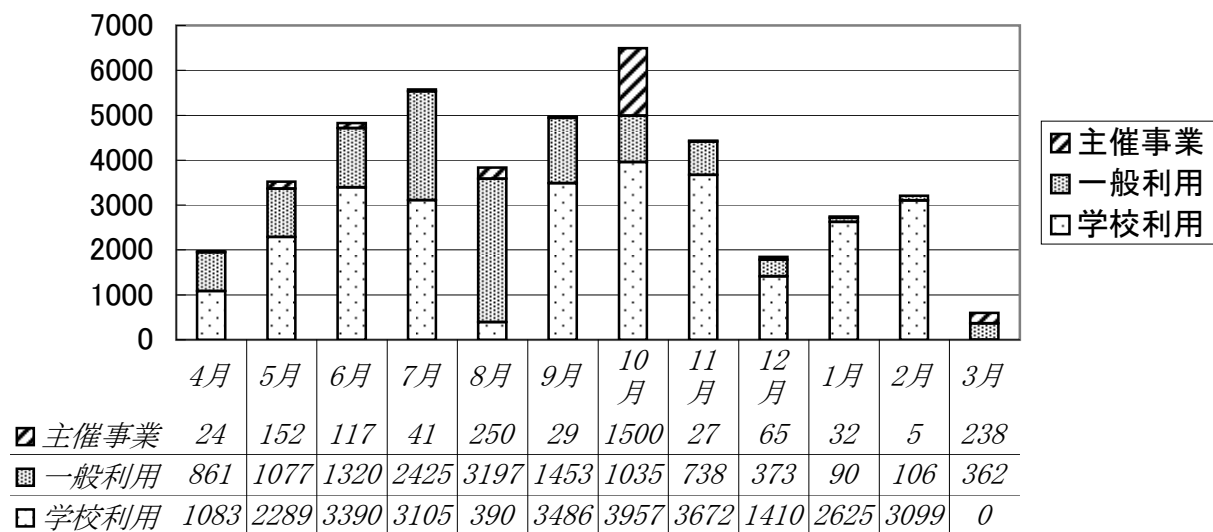
※ 2 平成 16 年度以降フェスティバルを含む

※ 3 平成 23 年 3 月 11 日以降避難所として運営（～平成 23 年 5 月 9 日）

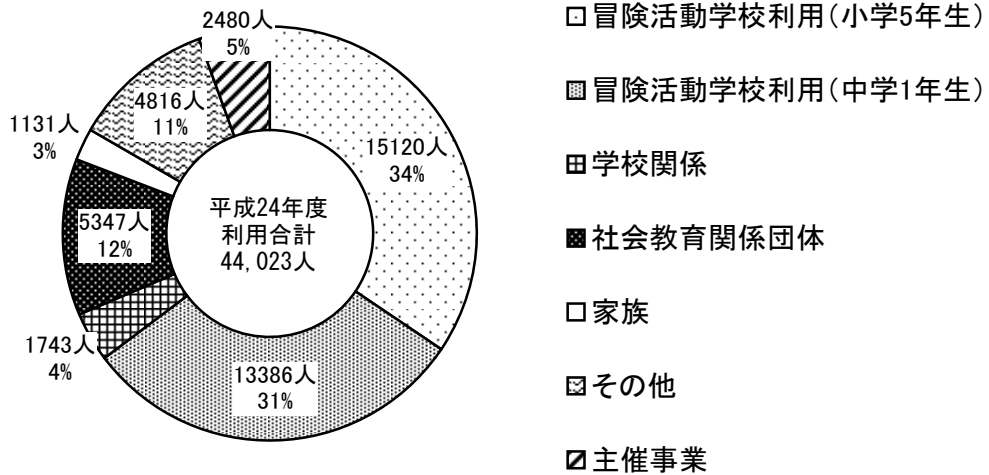
※ 網掛けは、前回資料から訂正

2 月別利用状況（延人数）

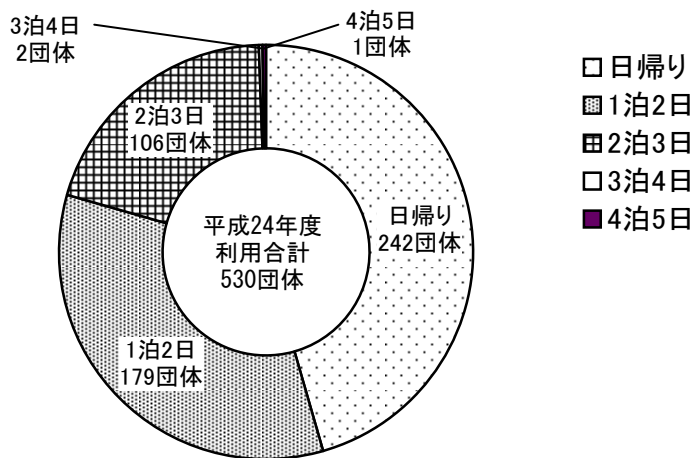
人数（人）



3 団体等種別利用状況



4 日数別利用状況



5 宇都宮市及び宇都宮市外の利用団体内訳 (H24度)

月	利用 団体数 合計	利用者 実数 合計	利用者 延人数 合計	宇都宮市外からの利用											
				宇都宮市からの利用			市外			県外			合計		
				団体数	実人数	延人数	団体数	実人数	延人数	団体数	実人数	延人数	団体数	実人数	延人数
4	24	904	1,968	23	900	1,960	0	0	0	1	4	8	1	4	8
5	64	1,713	3,518	56	1,657	3,433	5	45	64	3	11	21	8	56	85
6	56	2,328	4,827	45	1,986	4,396	6	168	226	5	174	205	11	342	431
7	66	2,462	5,571	57	2,206	5,045	5	167	317	4	89	209	9	256	526
8	106	1,997	3,837	70	1,215	2,286	22	465	762	14	317	789	36	782	1,551
9	65	2,313	4,968	53	2,058	4,616	3	73	73	9	182	279	12	255	352
10	48	3,533	6,492	34	3,226	5,914	10	198	360	4	109	218	14	307	578
11	35	1,839	4,437	29	1,725	4,245	3	39	43	3	75	149	6	114	192
12	18	792	1,848	12	645	1,633	2	77	77	4	70	138	6	147	215
1	14	970	2,747	13	943	2,693	1	27	54	0	0	0	1	27	54
2	16	1,091	3,210	15	1,067	3,162	0	0	0	1	24	48	1	24	48
3	18	517	600	15	454	508	1	29	58	2	34	34	3	63	92
合計	530	20,459	44,023	422	18,082	39,891	58	1,288	2,034	50	1,089	2,098	108	2,377	4,132

【内訳】

栃木県内	足利市	1	栃木市	2	鹿沼市	13	日光市	9	小山市	6	真岡市	1	矢板市	3
	那須塩原市	2	さくら市	5	那須烏山市	2	上三川町	3	芳賀町	2	壬生町	1	野木町	1
	塩谷町	1	高根沢町	5	藤岡町	1								
栃木県外	(関東地方)	茨城県	9	東京都	8	埼玉県	18	神奈川県	2	群馬県	2	千葉県	4	
	(関東以外)	福島県	2	新潟県	2	宮城県	2	岩手県	1					

【参考】 学校利用等における保健室利用状況

	内 科							外 科									合計	
	頭痛	腹痛	発熱	咽頭痛	気分不良	その他	計	すり傷	切り傷	虫刺され	とげ	火傷	捻挫	打撲	骨折	その他		計
4月	2		3	1	3	2	11	4	1	7	7	1		9		6	35	46
5月	1		3		3	2	9	8		11	2	2	6	7		22	58	67
6月	1	5	2	1	4	2	15	4	1	21	1	7	8	6		9	57	72
7月	3	2	2		14	6	27	6	2	17	3	6	7	14		20	75	102
8月		1				2	3	2	1	7	1	1	1	6		9	28	31
9月	5	4	1		6	6	22	9		7	1	7	7	9		22	62	84
10月	7	8	1		2	3	21	7	3	5	10	6	10	15	1	15	72	93
11月	5	2	3	1	1		12	11	5	5	9	2	3	14		9	58	70
12月	4	2	2		5	8	21	3	1	3	12	6	3	2		5	35	56
1月	6	1	6		2	2	17	5	3		10	1	3	7		7	36	53
2月	2	1	11		6	6	26	9	7	5	22	4	1	13		14	75	101
3月					1	2	3	2		6	1			5	1		15	18
合計	36	26	34	3	47	41	187	70	24	94	79	43	49	107	2	138	606	793

【大きな怪我の状況について】

24.10.14	一般女児	両足首熱傷	炊飯場でうどんをこぼし、負傷（フェスティバル）
24.10.30	中学生男児	右橈骨・尺骨骨折	登山時、榛名山山頂で転倒
24.11.13	中学生女児	前歯亜脱臼	カヌー活動時にパドルがぶつかり、負傷
24.11.22	小学生女児	右膝裂傷	ストレートハイク活動時に山頂で転倒し、負傷
24.12.07	小学校教諭	左足靭帯損傷	キャンドルファイヤー活動時
25.01.18	小学生女児	口唇・口唇下部裂傷	ロッジの階段で転倒
25.03.01	小学生女児	左足関節剥離骨折	ロッジの階段を踏み外す

平成24年度リーダーバンク利用状況

No.	期日			団体名	人数	活動内容	指導者数
	月	日	曜				
1	4	27	金	宇都宮東高附属中学校	105	イニシアティブゲーム ニュースポーツ・篠井発見ラリー	8
2	4	28	土	宇都宮東高附属中学校	105	イニシアティブゲーム ニュースポーツ・篠井発見ラリー	8
3	4	29	日	宇都宮東高附属中学校	105	イニシアティブゲーム ニュースポーツ・篠井発見ラリー	8
4	7	21	土	B&G関東ブロック連絡協議会	47	イニシアティブゲーム	6
5	7	21	土	緑のまちづくり課 『もりのめぐみツアー』	60	野外炊飯・おやつ作り・森の散策	6
6	7	28	土	住吉児童クラブ	26	イニシアティブゲーム	3
7	7	30	月	清原生涯学習センター	29	イニシアティブゲーム	5
8	8	1	水	宇都宮市スポーツ少年団本部	62	イニシアティブゲーム アドベンチャーゲーム	6
9	8	2	木	宇都宮市スポーツ少年団本部	62	リバートレッキング&カヌー	12
10	8	2	木	白岡町教育委員会	39	イニシアティブゲーム	5
11	8	20	月	小山市体育協会 小山市スポーツ少年団	41	イニシアティブゲーム	6
12	8	23	木	ふじおか幼稚園	15	イニシアティブゲーム	2
13	10	4	木	日光市立小林小学校	25	イニシアティブゲーム	3
14	10	4	木	野木町立野木小学校	21	イニシアティブゲーム	3
15	10	5	金	野木町立野木小学校	21	ネイチャーゲーム	3
16	10	9	火	日光市立猪倉小学校	30	杉板焼き	2
17	10	10	水	日光市立猪倉小学校	30	イニシアティブゲーム	4
18	10	10	水	日光市立猪倉小学校	30	ニュースポーツ	4
19	10	11	火	壬生町立稲葉小学校	37	イニシアティブゲーム	5
20	10	11	火	東金市立東小学校	88	イニシアティブゲーム	6
21	10	30	日	緑のまちづくり課 『もりのめぐみツアー』	60	野外おやつづくり	6
22	11	25	日	矢板市適応教室「チャレンジハウス」	6	イニシアティブゲーム	1
23	12	12	水	篠井子ども放課後教室	32	ネイチャークラフト	1
24	12	19	水	篠井子ども放課後教室	22	ネイチャークラフト	1
25	1	27	日	明治クラブ	16	イニシアティブゲーム	2

利用者合計 **1114人**

指導者合計 **116人**

平成24年度 一般利用アンケート

回収数：85

1 冒険活動センターのご利用は何回目ですか？

はじめて	2回	3回	何回も
36	8	9	31

2 冒険活動センターを何でお知りになりましたか。(※複数回答)

市広報	新聞・雑誌	学校	ホームページ	紹介	その他
8	4	17	16	23	17

3 今回ご利用の施設はどこですか。(※複数回答)

ロッジ	テント	炊飯場	アリーナ	工作室	その他
46	20	36	5	1	4

4 レストランのお食事の内容・料金はいかがでしたか。※肯定的意見数()内は回答数

品数	メニュー	味	価格	補充	接客態度
31 (33)	28 (34)	28 (32)	28 (30)	28 (30)	31 (31)

5 野外炊飯の食材の内容・料金はいかがでしたか。※肯定的意見数()内は回答数

量	食材	メニュー	価格
15 (18)	16 (16)	14 (17)	14 (17)

6 総合的にみて、今回ご利用の施設にどのくらい満足されましたか。

満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満
63	13	7	2	0

7 冒険活動センターを利用してご意見・ご要望等ございましたらご記入ください。

- 虫(カメムシ等)が部屋に何匹か出てきた。部屋は閉め切っていたため入ってくることは考えられない状況だったので、虫が部屋に入ってくることにに対する対策を考えてくださるとありがたいです。
- きれいで使いやすかった。楽しかったので今後も活用したい。(同意見7)
- たくさん自然があり、よい体験ができ非常に満足でした。(同意見 多数)
- この値段でこの施設。本当にうれしい限りです。空きがあるのはもったいない!あまり人気ででしまうと予約が取れにくくなるからイヤではあるが、もっとPRしたらと思うくらいです。
- 施設内の車の利用ができるようにしてほしい。歩くのがつらすぎる。(同意見4)
- もう少し料金が安いほうが助かります。
- 炊飯場までの距離も腹ごなしになり大変好印象です。
- ロッジB棟とロッジC棟の間の階段が、土が減って石枠との間に段差ができています。小さい子どもの利用もあるようなので、つまずき、ケガの原因になりそうなので補修が必要と思いました。
- 雨天時の移動が大変でしたが、その他はよかったです。スタッフの方もいつも親切です。
- 子どもたちの育成の観点からみてもよい施設だと思います。
- 電話での確認と現場に来てからの状況に違いがあった。今後再度確認してほしい。
- 団体のマナーが非常に悪い。ものすごく不快。
- 普段歩くことができないので、いい運動になりました。次回は2日以上の利用をしたいと思います。
- 犬と一緒に泊まるとよい。
- ロッジの前で食事ができたらいいなと思いました。炊飯場まで遠いかな・・・
- ギリギリまで調整や相談にのっていただき、助かった。最後まで親切丁寧に接していただき感謝します。
- いつも楽しく利用させていただいています。スタッフのみなさん、ありがとうございました。
- マットとシュラフが臭うので、もう少し清潔だと気持ちよく使えるかと思いました。(天日干し等)
- バッタ、トンボ、かえるをつかまえて楽しみました。タマゴダケも色に驚きましたが、食べてみました。
- 泊まった日は、1家族だけで少しさみしかったのですが、山登り、つり橋、どうくつ、ターザンと子どもたちはとても楽しんでいました。自然いっぱい楽しい思い出ができました。
- アリーナの床がとても滑りやすく、子どもたちが活動するにはとても危険だと思いました。アリーナの床をもう一度確認していただけるとありがたいです。

イ 主催事業

平成 24 年度具体目標（◇）と具体策（○）

◇魅力ある主催事業の展開

○企画立案の工夫

【家族ふれあいキャンプ】

参加家族間の交流が図れる活動展開を工夫。

【冒険キャンプ】

受け入れ人数を増やして実施。

3日間を通して「チャレンジ」というテーマを意識した活動を行った。朝食作りやリバートレッキング&カヌー、キャンプファイヤーなど、参加者に体力的にも精神的にも意図的に負荷を与える活動を多く取り入れた。さらに宇都宮大学の野外教育とのつながりも重視した。

○地域の活用（人材，食材，自然）

【フェスティバル】

篠井地区ゆたかなまちづくり協議会との連携

地産地消を意識した特別メニューの提供・地元産農産物の販売

竹馬や篠竹鉄砲体験などの活動を取り入れ、活動支援の協力を得る。

◇指導者養成事業の充実

○自然体験活動指導者養成研修会の実施

○養成指導者の活用

子どものもりフェスティバル，エンジョイサタデーやオープンデーでの協力依頼

○養成指導者のスキルアップ対策

成果（◎）と課題（△）

◎各事業において、予定を超える応募，参加があった。また，アンケートの結果から参加者の満足度が高いことがわかった。

△地域人材，食材の活用については，例年どおりとなり，新鮮味に欠けた。

◎養成した指導者の事業への協力が多く得られた。

△関係協力団体との連携を図るうえで，活動場所や内容など参加者の安全確保のための情報の共有や対応について徹底することが必要である。

平成24年度主催事業一覧

区分	No.	事業名	期 日 (期 間)	対象・募集人数	
指導者養成事業	1	自然体験活動指導者養成研修会 (CONE研修会)	6月16日(土)～17日(日) (1泊2日)	自然体験活動に興味のある18歳以上の人 20名 12名	
			① 8月6日(月)～10日(金) (4泊5日)	宇都宮大学 学生 30名 11名	
	2	小学校冒険活動指導者研修会	① 2月10日(金) (日帰り:1日)	4月利用校教員(6校) 6名	
			※中学校と同日利用については学校ごとに対応する。		
			② 5月11日(金) (日帰り:1日)	7月利用校教員(9校) 11名	
			③ 6月26日(火) (日帰り:1日)	9～11月利用校教員(13校) 11名(※2校については別実施)	
			④ 9月25日(火) (日帰り:1日)	12月～1月利用校教員(14校) 14名	
	3	中学校冒険活動実技研修会	⑤ 12月 4日(火) (日帰り:1日)	2月～3月利用校教員(13校) 12名(※1校については別実施)	
			中学校冒険活動指導者研修会	各中学校との相談により決定 利用校(25校)	
	4	先生のための自然体験活動研修会	① 4月24日(火) (日帰り:1日)	5～7月利用校教員(10校) 6名	
			② 7月30日(月)(日帰り:1日)	8～11月利用校教員(15校) 14名	
先生のための自然体験活動研修会と兼ねる					
5	利用者のための研修会	7月30日(月)(日帰り:1日) 中学校冒険活動実技研修会と兼ねる	小・中学校教員 14名		
6	家族ふれあいキャンプ	6月 3日(日) (日帰り:1日) ※前泊可	各種機関・団体等の指導者及び一般利用者50名 申込・参加32名		
一般公募事業	7	冒険キャンプ	5月19日(土)～20日(日) (1泊2日)	申込 40家族138名 参加 20家族 69名	
	8	エンジョイサタデー (年間9回)	8月 8日(水)～10日(金) (2泊3日)	小学5年生～中学生定員50名 申込78名 当選78名 参加65名	
施設理解利用促進事業	9	エンジョイサタデー (年間9回)	土曜日 4/14・5/26・6/30・7/14・9/29・11/24・12/22・1/5・3/23	市民一般 248名	
	10	子どものもりフェスティバル	10月14日(日) (日帰り:1日)	市民一般 1500名	
	11	全国一斉オープンデー 体験の風をおこそう	10月14日(日) フェスティバルと同時開催	市民一般 フェスティバルと同時開催	
	12	子どものもりオープンデー	3月16日(土) (日帰り:1日)	市民一般 220名	

[11種26事業]

冒 険 活 動 事 業 の 充 実
平成25年度 冒険活動センター事業の展開（案）

◆事業の考え方

里山の豊かな自然のなかでの冒険活動・自然体験活動を通して

- ・子どもたちが主体的に取り組み、それぞれにともなう様々な困難や課題を克服し、感動や達成感を味わい、自ら問題を解決する能力を養うとともに、人間力や豊かな心をはぐくむ。
- ・自然に親しみ、理解を深めるとともに、人と人とのふれあいにより社会性や人間性の向上を図る。

◆平成25年度具体目標（◇） 具体策（○） 重点課題（◎）

	学校利用	主催事業	一般利用
具体目標・具体策・取り組みの計画及び実際	<p>◇ねらいに迫る冒険活動教室の実施</p> <p>○指導者研修会の充実 【中学校】 各学校に訪問し、学年会等でねらいに迫るプログラムの作成を行う。 【小学校】 当センターで実施する研修会において、職員と教員とで事前調査用紙をもとにねらいに迫るプログラムの作成を行う。</p> <p>◎ナイトプログラムの推進 研修会を通して、キャンプファイヤー・キャンドルファイヤーを推奨する。また、準備から積極的にセンター職員が関わり、効果的な活動となる支援を行う。</p> <p>◇小中一貫教育への対応</p> <p>○地域学校園を基本に日程を組み、交流可能なものとする。</p> <p>○研修会での小中連携（活動、集会等での交流）の紹介</p> <p>○小中交流についての紹介</p> <p>◇調査研究の充実</p> <p>○アンケートによる教育効果の測定 児童・生徒対象アンケート 引率教員対象 （宇都宮大学と連携） ※「生きる力」の測定</p> <p>◇インターンシップ受け入れへの対応</p> <p>○中学生の富っ子チャレンジ</p> <p>○高校生・大学生インターンシップ</p> <p>○社会人の社会体験研修</p>	<p>◇魅力ある主催事業の展開</p> <p>【一般公募事業】</p> <p>○企画立案の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家族ふれあいキャンプ ・冒険キャンプ <p>※新規事業創出の検討 小学校低学年を対象とした自然体験初心者のためのキャンプ等</p> <p>【施設理解利用促進事業】</p> <p>センターで行える活動の周知及び利用促進を図る。</p> <p>◎エンジョイサタデーの充実</p> <p>だれでも気軽に参加できるよう事前予約を行わず、また安全に取り組みやすい指導体制を工夫し職員が支援を行う。</p> <p>○子どものもりオープンデーの実施</p> <p>H24 度同様に 3 月開催とし、閑散期の集客を図る。</p> <p>○地域の活用（人材、食材、自然）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どものもりフェスティバル <p>地域や社会教育関係団体と連携を図り、健全な子どもの育成とともに市民への自然体験、生涯学習の啓発を図る。</p> <p>◇指導者養成事業の充実</p> <p>○自然体験活動指導者養成研修会の毎年実施</p> <p>○養成指導者の活用 主催事業への協力依頼</p> <p>○養成指導者のスキルアップ対策</p>	<p>◇利用促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○食育フェアにおけるパネル展示 ○エントランスホールへの情報提供用モニターの設置 ○HPのリニューアル <p>◇公園内設備の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ○園内施設の修繕及び環境整備 ○スズメバチ対策 ○昆虫・沢がに採集に対する対応 <p>◇活動の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ○一般利用者のための新規活動の開発 ○利用の際の事前打合せ、下見、活動紹介の充実 ◎活動の安全基準の見直し ○リーダーバンクの活用 社会教育団体・子ども会・宇都宮市立以外の学校等の安全で充実した活動の援助。 ○利用者のための研修会の充実 利用者に安全に安心して利用できるよう施設や活動についての紹介・体験

H25年度学校利用及び主催事業計画(案)

2013/4/1

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
1	月	水	土	月	木	日	1
2	火	木	日	火	金	月	2
3	水	金	月	水	土	火	3
4	木	土	火	木	日	水	4
5	金	日	水	金	月	木	5
6	土	月	木	土	火	金	6
7	日	火	金	日	水	土	7
8	月	水	土	月	木	日	8
9	火	木	日	火	金	月	9
10	水	金	月	水	土	火	10
11	木	土	火	木	日	水	11
12	金	日	水	金	月	木	12
13	土	月	木	土	火	金	13
14	日	火	金	日	水	土	14
15	月	水	土	月	木	日	15
16	火	木	日	火	金	月	16
17	水	金	月	水	土	火	17
18	木	土	火	木	日	水	18
19	金	日	水	金	月	木	19
20	土	月	木	土	火	金	20
21	日	火	金	日	水	土	21
22	月	水	土	月	木	日	22
23	火	木	日	火	金	月	23
24	水	金	月	水	土	火	24
25	木	土	火	木	日	水	25
26	金	日	水	金	月	木	26
27	土	月	木	土	火	金	27
28	日	火	金	日	水	土	28
29	月	水	土	月	木	日	29
30	火	木	日	火	金	月	30
31		金		水	土		31

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1	火	土	日	水	土	土	1
2	水	日	月	木	日	日	2
3	木	月	火	金	月	月	3
4	金	月	水	土	火	火	4
5	土	火	木	日	水	水	5
6	日	水	金	月	木	木	6
7	月	木	土	火	金	金	7
8	火	金	日	水	土	土	8
9	水	土	月	木	日	日	9
10	木	日	火	金	月	月	10
11	金	月	水	土	火	火	11
12	土	火	木	日	水	水	12
13	日	水	金	月	木	木	13
14	月	木	土	火	金	金	14
15	火	金	日	水	土	土	15
16	水	土	月	木	日	日	16
17	木	日	火	金	月	月	17
18	金	月	水	土	火	火	18
19	土	火	木	日	水	水	19
20	日	水	金	月	木	木	20
21	月	木	土	火	金	金	21
22	火	金	日	水	土	土	22
23	水	土	月	木	日	日	23
24	木	日	火	金	月	月	24
25	金	月	水	土	火	火	25
26	土	火	木	日	水	水	26
27	日	水	金	月	木	木	27
28	月	木	土	火	金	金	28
29	火	金	日	水	土	土	29
30	水	土	月	木	日	日	30
31	木	日	火	金	月	月	31

平成25年度主催事業一覧（案）

区分	No.	事業名	期 日 (期 間)	対象・募集人数	
指導者養成事業	1	自然体験活動指導者養成研修会	6月15日(土)～16日(日) (1泊2日)	自然体験活動に興味のある18歳以上の人 20名	
			8月6日(火)～9日(金) (3泊4日)	宇都宮大学 学生 30名	
	2	小学校冒険活動指導者研修会	① 2月18日(火) (日帰り：1日)	4・5月利用校教員(6校) 5名	
			※中学校と同日利用については学校ごとに対応する。		
			② 5月28日(火) (日帰り：1日)	7・8月利用校教員(5校) 5名(5/15現在)	
			③ 6月25日(火) (日帰り：1日)	9～11月利用校教員(9校)	
			④ 9月10日(火) (日帰り：1日)	12月～1月利用校教員(17校)	
	3	中学校冒険活動指導者研修会	各中学校との相談により決定		利用校(25校)
			中学校冒険活動実技研修会	① 4月16日(火) (日帰り：1日)	5～7月利用校教員(12校) 12名
		② 8月1日(木)(日帰り：1日) 先生のための自然体験活動研修会と兼ねる		8～11月利用校教員(13校) 地域学校園実施の小学校教員(15校)	
	4	先生のための自然体験活動研修会	8月1日(木)(日帰り：1日) 中学校冒険活動実技研修会と兼ねる	小・中学校教員希望者 地域学校園実施の小学校教員	
5	利用者のための研修会	6月2日(日) (日帰り：1日) ※前泊可	各種機関・団体等の指導者及び一般利用者50名		
一般公募事業	6	家族ふれあいキャンプ	5月18日(土)～19日(日) (1泊2日)	20家族 18家族参加予定(5/15現在)	
	7	冒険キャンプ	8月7日(水)～9日(金) (2泊3日)	小学5年生～中学生定員50名	
施設理解利用促進事業	8	エンジョイサタデー (年間7回)	土曜日 4/13・5/11・6/29・7/13・9/28・11/23・1/11	市民一般	
	9	子どものもりフェスティバル	10月20日(日) (日帰り：1日)	市民一般	
	10	全国一斉オープンデー 体験の風をおこそう	10月20日(日) フェスティバルと同時開催	市民一般	
	11	子どものもりオープンデー	3月15日(土) (日帰り：1日)	市民一般	

〔11種24事業〕